



新規採用者のみなさんへ イギリスで生まれた組合の話！



いいんちょう！
労働組合はどうやって
生まれたのですか？



パフ！？酒場で
どうして生まれた
のですか？

執行委員長の東です。
ご苦労様です。



労働組合は、18世紀イギリス産業革命の頃、
パブ(酒場)で生まれたといわれています。

当時の労働環境は、過酷でした。14～15時間労働は当たり前。低賃金に劣悪な労働環境で、ケガや病気をして働けなくなると容赦なく解雇されていました。労働者の中に不安が広まっていました。

そんな労働者にとって一日の不満や不安を語り合う場所が「酒場」だったのです。

ある日、一人の労働者が病気で働けなくなり、クビにされてしまいます。それを自分のこととして考えた労働者たちは、一杯分の酒を我慢し、集めたお金で見舞うことにしました。

組合？

私もよく、友達と
飲みながら、職場
の不満や愚痴を
しゃべってます！
時々、管理職の
悪口も。エヘヘ。

クビになった仲間は職場に戻れなかったかもしれません、うれしかったでしょうね。過酷な労働を終え、安酒をあおりに酒場に集まった労働者たち。病気で働けなくなった「仲間」を助けようと、酒場で芽生えた「助け合いの精神」。そこから労働者たちは「団結」することを学び、経営者や時の権力者と激しく闘い、ついには「団結権」や「8時間労働」を勝ち取っていったのです。これが労働組合の発祥といわれています。



不満や愚痴をしゃべってストレスを発散することも大事だけど、仲間と団結することが大事なのですね！

新採のみなさん
あなたも、私たちの仲間にない
ませんか！

北九州市教職員組合は北九州市人事委員会に登録した法人資格を持つた「職員団体」です。また、様々な職種の仲間と連帯・団結するために連合(日本労働組合総連合会)に所属し、「労働者」の地位向上とだれもが豊かに安心して暮らせる社会をめざし活動を展開しています。私たち労働者一人ひとりは弱い存在です。あなたが賃金や労働条件においてどんなに「不満」があったとしても一人で交渉することはできません。「不満はない」から自分には関係ないという人もいるかもしれません、他人事のようで他人事ではありません。すべての労働者の賃金労働条件の低下は、確実に自分の身に降りかかってきます。今あなたが当たり前と思って受けている労働条件の多くは職種を超えた「先輩たちの血のにじむ努力」で勝ち取ってきたものばかりなのです。だれもが生きてきてよかったですと思える社会をつくるためには、多くの労働者が組合に入加入し団結し、労働者全体の暮らしのレベルアップを図っていくことが大事なのです。

わからないこと・困ったことがあつたら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1
E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

